

## 研究協力をお願い

昭和医科大学烏山病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

依存症により入院した患者の栄養に関する実態調査

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2017年5月1日から2025年8月31日に昭和医科大学烏山病院に依存症治療を目的として入院した患者さん

### 2. 研究目的・方法

本邦における依存症者の栄養状態に関する報告はあまりありません。アルコール依存症についてはいくつかの症例報告があるだけです。薬物やギャンブルなど他の依存症についてはさらに少ないです。アルコール依存症は、ビタミンB1、Dといった栄養素の不足や、長期間食事が不十分であると、急に十分な食事をしたとき、重篤な障害を引き起こすリスクがあります。また、わが国のギャンブル依存症の報告では食料品の購入資金をギャンブルにあて、低栄養状態となった症例報告があります。加えて症状はなくとも、低栄養状態または低栄養のリスクがある患者さんが潜在的に存在する可能性もあります。

入院を要する依存症の診断名で入院した患者の栄養状態の実態を調査した報告はありません。

そこで、依存症の治療のために入院した患者さんの栄養状態の実態を調査することを目的にしました。

### 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026年 9月 30日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

依存症名、併存疾患、性別、年齢、使用している薬剤、入院後の栄養剤の処方・食事  
栄養状態に関する指標として、身長、体重、BMI、Alb、Hb、総コレステロール値、リンパ球数、  
入院前の同居人の有無、住居、資産、訪問看護をはじめ導入している社会資源を調査します。

### 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

### 6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学烏山病院 古屋宏章

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学烏山病院

氏名：古屋宏章

住所：東京都世田谷区北烏山 6-11-11

電話番号：03-3300-9369